

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

デリカウイング株式会社 広島工場

(2) 事業所の所在地

広島県廿日市市宮内工業団地2-5

(3) 業種

食料品製造業(すし・弁当・調理パン製造業)

2 計画の期間

本計画の期間は、令和4年度を基準年度とし、令和5年度から令和7年度までの3年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂）、削減率（%）

温室効果 ガスの種類	基準年度 排出量(a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)、下段：削減量の対基準年度比 (e))					
	平成 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量								
実績に対する自 己評価								

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

生産数量(百万個)

温室効果 ガスの種類	基準年度 原単位 (a)	目標年度 上段：原単位 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)、下段：削減量の対基準年度比 (e))					
	令和4年度 (2022年度)	令和7年度 (2025年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO ₂	134.78	109.28 18.9	127.15 5.7	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計	134.78	109.28 18.9	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
エネルギー消費 原単位 (原油換算kl)	63.19	61.33 2.9	56.02 11.4	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績に対する自 己評価	①電気排出係数は各年度中国電力基礎排出係数で算出							

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1	燃料使用量の削減	L P ガス、都市ガス使用原単位の年 1 %削減	①エネルギー見える化の検討、実施 ②省エネ活動の推進
2	電気使用量の削減	電気使用原単位の年 1 %削減	①エネルギー見える化の検討、実施 ②作業室室温の適正な温度管理 ③消灯活動の推進
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種 類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1	エコアクション 2 1 の認証取得、活動継続	活動開始：2020年6月 認証登録：2022年9月1日付	全社でエコアクション 2 1 の活動を継続する
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記載してください。